

例会報告 Rotary



奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行高山支店 4F
- 会長 鴻野 幸泰
- 幹事 向井 公規
- 会報委員長 田邊 淳

第2650回例会 令和3年10月22日
ロータリー財団委員会

<会長の時間>

皆さんは、このコロナ禍で家庭での食事がふえていると思います。例えばスーパーやレストラン、飲食店などで弁当を販売するときは、総菜営業の許可が必要です。

今日の例会の弁当などは、業者の方が例会会場へ弁当を運んで席に並べてセットしてくれます。このような時は仕出しの許可が必要となります。たとえばスーパーなどで今の旬のサンマなど生魚を販売するときは、魚介類販売許可、もしそのサンマを焼いて販売する時は総菜販売許可が必要になります。又肉なども精肉販売そしてチャーシューなどの調理したものを売る時もそれぞれ許可が必要になり食品の衛生法上食品を細かく分類して許可を出しています。この許可を出しているのが保健所です。保健所の中でも食品衛生課に属します。許可証を頂くと食品衛生協会に入らなければなりません。そして各事業所には、食品衛生責任者が指名されその方は、一年に一度講習会に出席しなければなりませんし又保険所の食品衛生監視員又は、食品衛生指導員による事業所又は店に査察が年に一度あります。

このように弁当販売一個でも売り上げるには色々な人の監視によって消費者が守られています。

<幹事報告>

◎辰野 克彦 国際ロータリー理事より

- ・日本経済新聞社朝刊全国版一面広告掲載についてのお知らせ
日本のロータリー100周年を契機に、
ロータリー活動のPRのため10月22日(金)掲載
- ・第1回RI会長主催会議youtube視聴のご案内

<https://youtu.be/BCI3UJAmBpE>

◎世界ポリオデー実行委員長、RID2780ガバナーより

- ・「世界ポリオ根絶サミットinD2780」youtube視聴のご案内
日時 10月24日(日) 12:30~16:15

https://www.youtube.com/watch?v=OZlqc_oEXW0

◎國島芳明高山市長より

- ・いのちの森づくり(植樹)のご案内について
日時 11月6日(土) 13:30~15:00
会場 東部工場団地(高山市松之木町)
申込 11月2日(火)までに環境政策推進課まで
持ち物 軍手、タオル、帽子、長靴、飲料等

<例会変更>

- 高山中央 ... 10月25日(月)は、定款により休会
11月1日(月)は、定款により休会
11月22日(月)は、定款により休会

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
26名	-	26名	34名	76.47%

<本日のプログラム>

ロータリー財団委員会

垣内 秀文

10/17(日)財団事業セミナーがオンラインで開催され、当クラブからは伊藤財団委員長、大村副幹事、そして私、垣内が参加させていただきました。内容につきましては、数年前より大村さんが当時財団地区委員で、しっかり説明をして頂いておりますので、割愛させていただきます。

我がクラブの財団の寄付状況は EREY (一人当たりの寄付額) 251.88 ドルと 2630 地区ではトップクラスであり、補助金申請内容によって地区財団活動資金(DDF)も最高補助金が支給される状況です。毎年行われる財団セミナーに出席される次期会長幹事がこの金額を目の前にすると当然「次年度も何かやらねば」と思われることは理解できます。

そこで本日の例会では我がクラブ総勢34名、会員のほぼ半分が会長経験者という状況を踏まえ、イレギュラーですがイスト会長、会長未経験それぞれのグループに分かれて補助金事業について忌憚ない意見を出しあっていただきたいと思います。

ディスカッション後それぞれグループの代表者門前さん、新井さんに発表していただきまして、次週行われるCLP例会に繋げたいと思います。



例会報告



パスト会長グループ意見 発表者 門前 庄次郎

- ・事業をやることにより、クラブの拠出金も必要になり、事業数も増えていく。
- ・財団事業費の多くは補助金で賄えるので、やった方が良い。

- ・財団寄付金も多く出しているが、事業する事に負担が多い。会員数が少なくなって、大きな事業をやるのは大変になってきている。負担を少なくするやり方で出来ないか。
- ・補助金は有るからやるのか、事業をやりたいので補助金が必要なのか。今一度考えるべきで有る。
- ・継続した事業が出来ないので、ハードルの高さは有る。
- ・良い事は間違いないので、クラブの規模に合わせた活動を行えば良い。
- ・特別会費を集めてまで寄付をしているので、寄付や事業が必要なのか今一度振り返った方が良い。
- ・大きな事業になると、若い人達の負担が多くなる。全員で向かえる様な形が望ましい。
- ・事業相手の要望に添った事業が出来ているのか。望まれる活動かどうか、振り返る事も必要。
- ・今のやり方が現状に合っているのだろうか。「ロータリーの理念は、職業を通じて奉仕すること。」事業有りきの現状になっていないか。
- ・現状のクラブの規模に合った形で、進めて行けば良い。
- ・会員が多くやめて行っている。やめた方に今一度話を聞かせて頂いて、当クラブの有り様を考えて見るのも良い。
- ・経済的な理由でやめていく人も多いのではないか。
- ・他の事業を削ってでもやって行く事なのか、考えることも必要。



会長・幹事未経験者グループ意見 発表者 新井 典仁

- ・補助金が出ているのもったいない。
- ・やる人とやらない人が分かれているので、なるべく沢山の人が参加してほしい。
- ・異業種の人たちとのふれあいがロータリーの意義だと思うので、

まずはやることに賛成。

- ・補助金が大きければ良いわけではなく、必要性を考えながらやるべき。
- ・負担を軽くして参加者を増やして喜んで頂く事が大事だと思う。
- ・無理のないところで、参加してもらいたい。
- ・会長・幹事の意向が反映されるのが良い。
- ・コロナ禍で世の中疲弊しているのでポジティブに例年の事業は続けるべき。
- ・コロナ禍で少しでも経済の役に立つためにも補助金を沢山使って大きなことをやりたい。
- ・なるべく全員参加が叶う形で、達成感を求めてやりたい。



ロータリー財団委員長 伊藤 松寿 「たかがロータリーされどロータリー」

本年 10月1日に73歳となりました。入会は28歳で在籍45年となります。

これまでのことを考えると物故された先輩会員や現在の会員の皆様に支えられ今日がある。こころ

より感謝申し上げます。

平成22年度第46代 鍋島勝雄会長のとき濃飛グループガバナー補佐（ガバナーは、桑月心）を拝命しました。

例会出席で、加茂東クラブを訪問しました。僅か7名のクラブでしたが、私の2年後、立派にAGを出されました。「たかが、地区最小の7名のクラブ」「されどAGを輩出した7名のクラブ」学ぶべきものが多いと感じました。

<ニコニコボックス>

●鴻野 幸泰さん、向井 公規さん

本日はロータリー財団委員会担当例会です。委員長伊藤さん、会長エレクト垣内さん、よろしくお願ひ致します。また、ディスカッションの場も設けておりますので、皆様の忌憚のないご意見をよろしくお願ひ致します。

●阪下 六代さん

国内の新型コロナが間もなく終息かという状況になっておりますが、観光高山としてはインバウンド、すなわち諸外国も同様になってくれないとラチがあきません。早く全世界が平穏になりますように。

●塚本 直人さん

最近寒さが身に染みます。昨晚の月はとても大きくきれいで、どこかで花火を打ち上げている音が聞こえてきました。そんな中財団補助金事業の実行委員会が仕切り直して開催されました。鴻野会長、田中実行委員長よろしくお願ひ致します。今夜は渡辺貞夫が高山で演奏します。秋の夜長を楽しみたいです。

●伊藤 松寿さん、岡田 賛三さん、内田 幸洋さん、米澤 久二さん、田中 武さん、門前 庄次郎さん、垣内 秀文さん、下屋 勝比古さん、新井 典仁さん、松田 康弘さん、野尻 陽子さん

相田みつを語録より

ニコニコ委員会

『一生勉強 一生青春』

